

令和8年8月7日

各位

富田薬品株式会社
代表取締役社長 富田 久雄

令和8年熊本地震に伴う当社の状況について

このたびの令和8年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、お得意先の皆様、関係の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。当社では、地震発生直後に緊急対策本部を立ち上げ、情報収集や緊急対応を進めております。当社の被災状況や今後の見通しについて、以下の通りご報告いたします。

【従業員状況】

従業員とその家族に、重大な人的被害は確認されておりません。自宅等が大きな被害を受けた一部の従業員以外は出社し、物流機能の復旧にあたっております。

【八代物流センター被害および物流の状況】

7/28に発生した最大震度7の地震により、八代物流センターでは保管棚からの多数の商品落下、自動ロボットによる大型倉庫（自動倉庫）をはじめ機器の破損・故障、一部天井の破損（壁・柱周りの天井が壊れることで揺れを吸収する仕組み）等の被害が出ました。

7/29 建物自体の被害が軽微であることを確認し、本社や各事業所から応援要員も派遣しながら人海戦術で復旧作業を開始

7/30 復旧作業と並行して一部出荷を再開

8/3 自動倉庫以外のすべての搬送設備が仮復旧 現在、センター機能約5割程度で運用
一方、被災した自動倉庫は製造メーカー様に最大限対応いただいておりますが復旧までに1ヶ月を要する見通しであり、それまでセンターの入荷能力は半分以下となります。補完のための緊急対応として、福岡・久留米・熊本・宮崎・鹿児島 の5支店を追加的に入荷拠点とし、8/4より順次メーカー送品分が着荷しています。

8/7 現在、欠品や納品遅れが多数発生しており、お得意様に多大なるご迷惑をお掛けしておりますことを重ねて深くお詫び申し上げます。今後も地域医療の継続を最優先とし、同業他社様を含む関係各社様にも支援を求めるなど、安定供給に向けて可能な限り手を尽くしてまいります。

一刻も早い物流機能の正常化に向け、引き続き従業員一同全力で取り組んでまいります。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。